

学修目標

歯科法医学は、法医学のなかでもとくに個人識別に貢献するところ大なる領域であり、社会生活の秩序を守るうえで重要な位置を占めている。各種の犯罪による犠牲者や加害者あるいは大量災害死事故による犠牲者の個人識別は、歯科所見をもとに性別と年齢を推定し、個人的特徴を捉えて行われている。そのための方法として、形態学的、血清学および分子生物学的手法が用いられ、さらには新たな検査法を開発しなければならないこともある。本授業では、これらの手技を習熟させ、鑑定結果がもたらす社会的な意義について考察させることをねらいとする。

■教科書： 臨床のための法医学 第6版 朝倉書店

■参考書： 歯科六法コメンタール 第1版 ヒョーロン・パブリッシャーズ

■オフィスアワー： 網干 博文 月曜日 12:00 ~ 13:00

堤 博文 月曜日 12:00 ~ 13:00

■成績評価： レポートを提出し、評価の対象とする。

■注意事項： 解剖がある場合は同行する。

■準備学習： 指定された教科書を事前に熟読し、授業内容の目的を把握しておくこと。

授業日・担当者	テーマ	具体的内容
第1回 10月2日(水) 網干 博文	法医学概論	<ul style="list-style-type: none"> 法医学とはどんな学問であるかを知る。 医学や歯学が司法、立法および行政にどのように係っているか、その意義について考える。
第2回 10月9日(水) 網干 博文	医事法学1	<ul style="list-style-type: none"> 人権の保障、医療事故の責任、生命倫理の尊重、保健医療行政の後見的役割など、医事法学の課題を理解する。 医師、歯科医師法等の解釈について理解する。
第3回 10月16日(水) 堤 博文	医事法学2	<ul style="list-style-type: none"> 医療事故、医療過誤とは何かを知る。 医療過誤における医療従事者に対する処分の動向を知る。 歯科医事紛争の防止策について考える。
第4回 10月23日(水) 網干 博文	歯科法医学1	<ul style="list-style-type: none"> 歯科法医学がどのように社会と関わってきたかという歴史的変遷について学ぶ。 歯科所見が身元確認における有効性について考える。
第5回 10月30日(水) 網干 博文	歯科法医学2	<ul style="list-style-type: none"> 骨硬組織による性別判定および年齢推定法について理解する。 性別判定および年齢推定に利用されている歯科法医学的な知識について考える。

授業日・担当者	テーマ	具体的内容
第6回 11月6日(水) 網干 博文	個人識別1	<ul style="list-style-type: none"> ・生体や死体, さらに人体由来のものおよび人体が他の物体に残したものについて, その由来を決定する効果的な個人識別法について理解する。 ・性別判定, 年齢推定の対象となる事項について, その関連法規も含め理解する。
第7回 11月13日(水) 網干 博文	個人識別2	<ul style="list-style-type: none"> ・骨による性別判定法と年齢推定法について理解する。 ・人類学的計測を用いた統計的手法による性別判定および年齢推定の手順について学ぶ。
第8回 11月20日(水) 網干 博文	個人識別3	<ul style="list-style-type: none"> ・歯による性別判定法と年齢推定法について学ぶ。 ・歯科所見による身元確認法について理解する。 ・歯列模型やエックス線写真を使用した性別判定および年齢推定法について学ぶ。
第9回 11月27日(水) 堤 博文	血液型1	<ul style="list-style-type: none"> ・血液型・DNA型検査の意義について学ぶ。 ・血液型・DNA型検査による個人識別の基本となる多型について学ぶ。
第10回 12月4日(水) 堤 博文	血液型2	<ul style="list-style-type: none"> ・ABO式, Rh式, MN式システムの抗原構造や抗体について学ぶ。 ・院生個人の試料を用いABO式, Rh式, MN式血液型検査を行う。
第11回 12月11日(水) 堤 博文	血液型3	<ul style="list-style-type: none"> ・院生個人の唾液を採取し, 吸収試験による分泌型・非分泌型の別, およびABO式血液型検査を行い, その手順を理解する。 ・血痕予備試験としてロイコマラカイトグリーン検査, 人血試験としてOCヘモキャッチ法, 解離試験によりABO式血液型検査を行い, 血痕検査の手順を理解する。
第12回 12月18日(水) 堤 博文	DNA型1	<ul style="list-style-type: none"> ・個人識別にDNA型がどのように利用されるのかについて理解する。 ・DNA鑑定の事件例を検討し, その有効性を知る。
第13回 12月25日(水) 堤 博文	DNA型2	<ul style="list-style-type: none"> ・院生個人の試料からDNAを抽出し, DNA型を検査する手順について学ぶ。
第14回 1月15日(水) 網干 博文	法医解剖の見学1	<ul style="list-style-type: none"> ・身元不明死体の個人識別について学ぶ。
第15回 1月22日(水) 網干 博文	法医解剖の見学2	<ul style="list-style-type: none"> ・身元不明死体の個人識別について学ぶ。